

チューター候補者（案）

	会社名	業種	氏名
1	まちの未来創造室	僧侶	小林 暢玄
2	輝くまちづくり推進委員会	運輸業	亀田 康寿
3	輝くまちづくり推進委員会	新聞販売業	吉田 嵩正
4	輝くまちづくり推進委員会	運輸業	高橋 諒祐
5	輝くまちづくり推進委員会	漫画家	土井 雅俊
6	輝くまちづくり推進委員会	広告代理店	大原 和浩
7	輝くまちづくり推進委員会	金属業	中川 裕智
8	輝くまちづくり推進委員会	建設業	中島 裕一郎
9	輝くまちづくり推進委員会	造船業	福島 侑
10	輝くまちづくり推進委員会	海産物	森川 陵

【チューター制度導入の目的】

- ① 出場者とメンターによるブラッシュアップの進捗の確認を行う為
- ② スケジュールなどの調整役や、実行委員会との橋渡し役を行ってもらう為
- ③ 尾道の市民の視点や観点からアドバイスを行う為

【チューター 選定条件】

- ① 委員会メンバーから選定
(他委員会のメンバーに関しては、案内を渡し希望者のみご協力いただきます)
- ② チューターを楽しんで行ってくれる方

【チューターの役割】

- ①スケジュール調整：メンターと出場者の打ち合わせやミーティングのスケジュール調整（ZOOMの設定等）
- ②進捗管理：出場者のプロジェクト進捗を把握し、実行委員会との橋渡し役となり、プロジェクトがスムーズに進むように支援していただく。
- ③情報提供：職種に関する知識をや出場者に必要な情報を提供。
- ④広報活動：メンターと出場者の活動をSNSやウェブサイトで発信するための情報を提供。
- ⑤フィードバック提供：プレゼンテーションスキルやビジネスプランの改善点など、出場者がスキルアップできるようなフィードバックを提供。